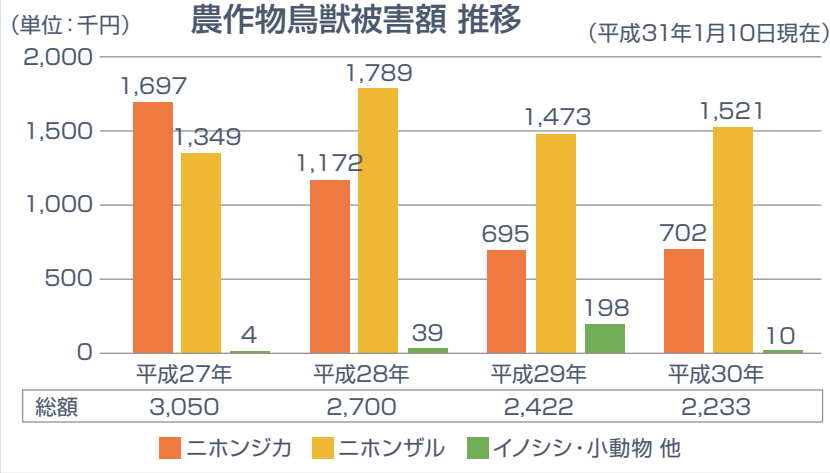


農作物被害額の推移

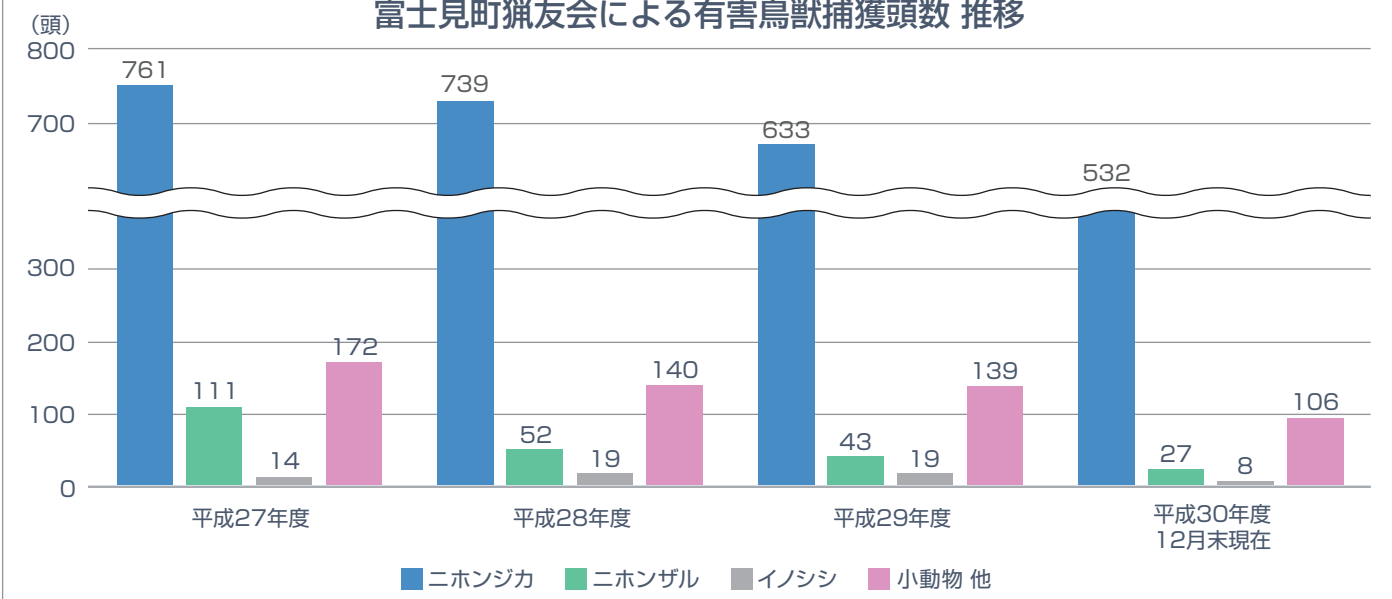
町では今年も、皆さまからの有害鳥獣被害報告を元に、被害額等の算出を行いました。
依然として200万円以上の被害が報告されていますが、報告される被害額は緩やかに減少しています。減少が横這いのニホンザル被害が今後の課題です。



シカやイノシシなどの捕獲活動にご協力ください

長野県や町の被害防止計画等に基づき、ニホンジカをはじめとした有害鳥獣の個体数調整を、富士見町猟友会に委託し実施しています。動物の群れ等を狙った際は、情報提供をお願いします。
猟友会の協力によって、ニホンジカの捕獲数は非常に高い水準が保たれており、これがニホンジカの農作物被害額減少に大きく貢献しています。

富士見町猟友会による有害鳥獣捕獲頭数 推移



捕ったシカはジビエとして活用

個体数調整によって捕獲されたニホンジカやイノシシは、信州富士見高原ファームによって「富士見産ジビエ」として商品化され、都内の飲食店や大型スーパーに出荷されています。平成30年度は、捕獲されたシカの約70%がジビエとして活用され、地域資源の発掘にも大きく貢献しています。

長野県が規定する「信州ジビエ」の認証も受けた、安心・安全でおいしいジビエです。見かけた際はぜひ手に取ってみてください。



▲シカ肉を使ったカレーなどを販売しています